令和7年度施策評価シート（評価対象年度：令和6年度）

基本政策【分野】	みんなの力で進める持続可能なまちづくり【市民・行政分野】	施策	34_広報・シティブロモーション	所管部長 取りまとめ所属	企画部長 広報戦略課		
施策の内容	市民が必要とする情報を確実に入手できるよう、様々な媒体を活用した広報活動に取り組みます。また、定住人口・交流人口の増加を図るため、市民や事業者等と連携した戦略的かつ効果的なシティブロモーションを推進します。						
めざす姿	情報の取得手段が充実し、市民の誰もがいつでも必要な市政情報を入手できています。市民や事業者等と連携したシティブロモーションが行われ、本市の様々な魅力が全国に広まり、多くの人から選ばれるまちになっています。						
重点事業	シティブロモーション活動事業						
施策構成事業	広報活動事業費		シティブロモーション活動事業費				
評価							
進捗評価	順調	評価の判断理由	コロナの収束に伴い減少傾向にあった市ホームページ閲覧数は、令和5年度から6年度にかけて上昇に転じました。SNSの登録者数も前年度比136%増と大幅に伸びています。市民意識調査の結果は微減しましたが、現状値は維持しており、市ホームページ閲覧数及びSNSの登録者数が増加するなど、順調に推移していると考えます。				
施策推進上の課題・環境変化	令和5年8月に運用を開始した市公式Instagramは、現在もフォロワー数が増加しており、引き続き交流人口や市事業者の経済効果の増に繋がるような活用方法を検討していきます。また、令和6年度は公式LINEアカウントの機能拡充により、ユーザー数の増加に繋がったと考えられることから、引き続きLINEを活用した広報・シティブロモーションに繋げていきます。なお、全職員が本市の広報マンである意識の向上を図るとともに情報発信の重要性を認識してもらうよう、庁内発信や各課との連携強化も必要です。						
評価の経過	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
	順調	順調					
施策推進の方向性							
方向性	継続						
総評・今後の施策推進方針	施策は順調に進捗しており、今後もより多くの市民が必要とする情報を確実に入手できる媒体や情報発信の方法を検討する必要があります。具体的には、LINE等SNSを活用した広報の強化、全庁におけるパブリシティを活用した事業やイベント等の情報発信意識の向上、市ホームページのウェブアクセシビリティの徹底などに取り組む必要があります。また、定住人口・交流人口の増加を図るためには継続的にシティブロモーション活動に取り組む必要があり、令和6年度末時点で約15,000人のフォロワーがいる市公式Instagramの効果的な活用の検討や、定住促進ポータルサイトの充実を図ります。						
成果指標							
成果指標名	現状値	R 5 実績値	R 6 実績値	R 7 実績値	R 8 実績値	R 9 実績値	R 9 目標値(方向性)
指標の定義							
市ホームページ閲覧数	753万件 (R3)	463万件	493万件				812万件
年間の市ホームページ全体のページビュー数							
市が運用するSNSの登録者数	15,138人 (R3)	36,318人	49,390人				43,000人
市が運用する各種SNSの登録者数の総計							
必要な市政情報を手軽に入手できる環境が整っていると思う市民の割合	41.3% (R4)	45.2%	41.4%				/
市民意識調査で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合							

重点事業の取組内容			
事業名	シティプロモーション活動事業		
事業内容	<p>市の更なる認知度向上を図るため、市公式Instagramアカウントを運用し、写真や動画の活用による魅力発信の強化や多様な主体と連携したシティプロモーションを推進します。</p> <p>また、定住・交流人口の増加を図るため、定住促進ポータルサイトや広告媒体を活用した情報発信を行います。</p>		
取組工程	項目	令和6年度	
		計画	実績
	Instagramの開設・運用	継続実施	継続実施
	多様な主体と連携したシティプロモーション	連携主体の検討／連携の実施	連携主体の検討／連携の実施
	定住促進ポータルサイトの開設	サイトの運営	サイトの運営
	広告媒体の活用	継続実施	継続実施
令和6年度取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ●令和6年2月に開設した定住促進ポータルサイト「いせはらナビ」の内容充実に努めました。 ●令和7年4月の「こどもみらいプラザ」の開所に合わせて市ホームページ内に特設サイトを開設し、広く周知を行いました。 ●市公式Instagram「伊勢原びより」の定期投稿や、インフルエンサーを起用した情報発信を継続し、フォロワー数を約15,000人まで伸ばしました。また、ユーザーによる投稿キャンペーンや、フォロワーの属性・傾向等を把握するためのアンケートキャンペーンなどを実施しました。 		
重点事業以外の取組内容			
令和6年度主な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ●毎月1日と15日に（1月は1日のみ）広報いせはらを発行するとともに、市公式SNSで市政等に係る情報を市民等に発信しました。 ●横浜銀行伊勢原支店1階シティプロモーションコーナーを活用し、各種イベントの周知や啓発等を行いました。 		